

# 民主党代表選挙の立候補にあたって

衆議院議員 横路 孝弘

私は、この度民主党代表選挙に立候補を決意いたしました。

日本の政治は自自公で500議席中、350議席という巨大与党が誕生しようとしています。先般の通常国会のように数の力で何でもありの国会に不安を感じた国民の方も多かったと思います。この政治の暴走をどう止めるのか、NOとって止めるのが民主党の責任です。そのためには民主党は自民党と対峙するとともに、対抗軸を明らかにしなければなりません。

私は党代表選挙を通じて、私の政策を明らかにして論争、議論を深め代表選挙が終わった後には、3人しっかり協力して野党第1党の責任を果していきたいと思っています。

政治は、現実を踏まえて未来を見つめることです。

20世紀は科学技術の発展と人々の物質生活を豊かにしましたが、一方で地球環境破壊と戦争の世紀でもありました。そして人類は核兵器を持つにいたりました。新しい21世紀は地球環境の保全と平和の創造の時代にするために、最大限の努力をしていかなければなりません。

## 最近の国民世論

最近の世論調査では老後の不安を感じる人が73%、生活が苦しいと訴える人が50%を越えています。人々の生命と生活をしっかり守り、現在と未来への不安を取り除くのが政治の役割であります。

## 民主党代表選挙の立候補にあたって

衆議院議員 横路 孝弘

- 1、自民党と対峙、対抗軸を明らかにする。
- 1、党代表選挙を通じ、対抗軸を明確にする政策論争を深める。
- 1、党代表選挙を通じ、党の団結と統一を深めていく。

### 政治の基本姿勢

現実を踏まえて未来をみつめる

人々の生命と暮らしをしっかりと守り、現在と未来への不安をとりのぞく。

### 協力、協働社会を築く

競争と効率の行き過ぎを是正し、セーフティネットを創る。

### 市民が主役の政治を創る

特定の集団に利益を分配する政治をやめる

男女共同参画、地方分権、NPOの役割

### 豊かな福祉政府、環境政府

大きな公共事業政府をやめる

介護、年金、医療

生態系を大切にした循環型社会

(地球温暖化  
フロンガス削減)

### 積極的な自立外交の推進

対米一辺倒ではなく積極的自立外交

### 憲法

国民主権、基本的人権の尊重、平和主義—憲法の基本理念の尊重と具体化